つなぐ「奉仕の心」これからも
2024年向陽高等学校創立100周年
向陽学園
風に向かって
学校法人向陽学園
歴史編纂室発行
TEL0957(52)3210

コロナ禍での「進化」を！！

新型コロナウイルス感染症対策で、実習や行事、部活動等学習活動にも制限された学園生活が続いています。そして教育現場でのより一層の感染防止対策の徹底が求められています。

そんな厳しい状況ですが、学園は工夫して環境を整え教育活動を実施しています。

皆さんは、このような社会環境だからこそ、自分の将来への道筋を冷静に考える必要があります。

自分の夢や目標を実現するために、今は何をすべきかじっくり考え勉学に励んで欲しいと思います。

考える葦

理事長　烏山 英也

蚕の一生は、実に目まぐるしい。卵から孵化した幼虫が繭を造るまでの期間、つまり23日から25日までの間に4回脱皮する。繭の中で外皮を脱いで蛹となり、繭から外に出てさらに脱皮し蛾となり死に至る。おおよそ2か月の蚕の一生である。脱皮が生きるための絶対条件である蚕に比べれば、人間は自活が出来るまでの間は、保護者の庇護（ヒゴ）を受けて育つのだから、全く弱い動物だと思った。

フランスのモラリスト「パスカル」は、その未完成の著書冥想録「パンセ」の中で、『人間は自然のうちで最も弱いひとくさの葦である』と記している。

人間は自然に比べれば弱い動物であるが、考える力を持っているから偉大なのだという。

脳性小児まひの、町田知子という女性が書いた日記を本にした「17才のオルゴール」の一節である。

『なんでこんな子を産んだのかとお母さんを責めた私。本当は、私が責められないといけないのにね。お母さん、あなたは普通の子と同じにおなかを痛めて私を産んでくれた。その期待に応えられなくてごめんなさいね。私は恋もした。哀しみにも出会えた。それらはみんな私にとって生きる喜びにつながった。生れてきて良かったです。産んでくれてありがとう。この世ってすばらしいところですね。お母さん。』

健常者と我が身を比べ、その違いに嘆き哀しんだ彼女が、苦闘の中から悟り、自分を産んでくれた母親に「ありがとう」と感謝し、「この世ってすばらしい」と言う。

彼女は、パスカルが考える葦と称した人間にしか出来ない、いわば、すばらしい脱皮をなし遂げたといえるだろう。そう考えれば、人間存在の意義は、彼女のように自分を乗り越えてゆくことにあるであろう。

昭和57年8月1日 ときわだい第3号より一部抜粋
（衛生看護専攻科父母会発行）

【看護科・看護専攻科】KA「たしかな学びで心豊な看護の道を」

「考える葦」で烏山英也理事長は最後に、『専攻科の2年間は、看護婦を目指しての努力の毎日である。しかし、それはいわば脱皮の苦しみであり、人間の「存在」を獲得する為の努力であると考える。諸君の健闘を期待したい。』と激励されています。

昭和57年8月1日 ときわだい第3号より一部抜粋
（衛生看護専攻科父母会発行）

老年看護学実習

母性看護学実習（新生児沐浴）

在宅看護学実習

成人看護臨地実習

精神看護学実習

いま「高校」では!

大好評「金曜日の放課後」第4弾! 公開中 今回は、美容科、剣道部他の紹介です!

【福祉科】HU

「笑顔を支える介護福祉士へ」

救急救命講習:福祉科2年

薬物乱用防止教室

9月14日(火)、講師として大村警察署スクールサポーターの田中克喜様をお招きして、全校生徒を対象に各教室にリモート配信で講話が行われました。

【エステティック科】ET「キレイを学びプロの技を極めたい」

アロマ商品開発特別講義

9月14日(火)、エステティック科2年生を対象にアロマ商品開発に関する特別講義を行いました。講師に「山辺果樹園」代表、山辺吉伸様をお招きしました。生徒は、今回の講義を元に、アロマ関連の商品開発、販売に向けても勉強していきます。

【保育科】HO「優しいこころで子どもたちに愛される保育者に」

卒業生による講話

9月14日(火)、保育科全学年を対象に「卒業生講話」が行われました。県内の幼児教育系の大学・短大に進学した卒業生に、「高校の授業の大切さ、受験への心構え、大学での授業や生活」等について話をしていただきました。全学年、特に3年生は参考になる話を聞くことができました。

こうようようちえん　野岳湖グラウンドで運動会(9月25日)　「明るく なかよく 元気よく」

<シリーズ>2024年「向陽高等学校創立100周年」へ向けて

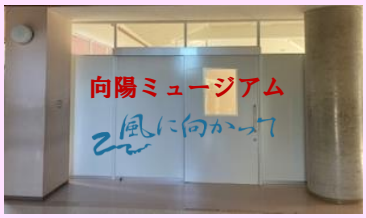
11月まもなく 第6校舎2階にオープン!

「歴史資料展示コーナー」 向陽ミュージアム ~風に向かって~

向陽高等学校「創立100周年記念事業」の一つ、「歴史資料展示コーナー」が第6校舎2階に開設され、大正13年創立からの資料が展示される予定です。

【第6校舎2階:展示資料内容】

- ○高等学校の沿革
- ○高等学校の歩み(写真入り)
- ○校舎・正門の変遷(写真入り)
- ○向陽学園沿革のダイジェスト
- ○体育祭、向陽祭の歴史(写真入り)
- ○高総体入場行進の歴史(写真入り)
- ○歴代制服・胸章の展示(制服ミニボディー他)
- その他歴史資料



向陽ミュージアム【開設時間】

・平日(月~金):午前9時から午後5時(6校舎2階)

※卒業生、保護者、一般の方は高校の事務室で受付を済ませてご自由に見学してください。

※コロナ感染防止対策(マスク着用、消毒)をお願いいたします。